

# 平成28年度 道徳教育の全体計画

福岡県立筑豊高等学校	全日制課程
------------	-------

<p>関係法令等</p> <p>日本国憲法 教育基本法 学校教育法 学習指導要領</p> <p>福岡県教育施策実施計画 福岡の教育ビジョン</p> <p>ふくおか未来人財育成ビジョン 福岡県学校教育振興プラン</p>
--

<p>校訓等</p> <p>誠実・親愛・創造</p>
----------------------------

<p>学校の教育目標</p> <p>(1)あきらめず最後までやり通す、学ぶ意欲の高い生徒を育成する。(知) (2)礼儀を重んじ、相手を思いやる豊かな心をもった生徒を育成する。(徳) (3)困難なことにも忍耐強く挑戦する体力とくじけないう心をもった生徒を育成する。(体) (4)地域社会を支え、地域社会に貢献できる生徒を育成する。(地域創生)</p>
--

<p>社会の要請、地域や生徒の実態</p> <p>・専門高校として、社会の即戦力となる人材の育成が求められている。 ・地域には高齢者が多く、学校の教育活動に対して協力的である。 ・素直で明るい生徒が多いが、積極性、主体性にやや欠ける。 ・規範意識が低く、学校のルールを守れない生徒が多数見られる。 ・生徒会を中心とした自治組織に改善がみられるがやや弱く、その特性を活かしきれない傾向にある。 ・学習基盤が十分確立しておらず、思考力・判断力・表現力やコミュニケーション力が不足している。</p>
--

<p>各教科</p>	
国語	<p>・「国語科」の授業の中で、言語感覚を磨きながら科学的・論理的なものの方や自己肯定感を養う。</p>
地歴	<p>・「地歴・公民科」の授業の中で、様々な国の地理や歴史の学習を通じて、他者のおかれている状況に共感できる人間を育てる。</p>
公民	<p>・「公民科」の授業の中で、個人の尊重を基礎として、人間の尊厳と平等などについて考察させ、他者と共に生きる態度を養う。</p>
数学	<p>・「数学科」の授業の中で、論理的な思考力や表現力を育成し、論拠に基づき自分で判断する力を養う。</p>
理科	<p>・「理科」の授業の中で、地球の生物や環境を学ばせ、人間相互の協調性や巨視的な思考力を育てる。</p>
保健体育	<p>・「体育科」の授業の中で、スポーツマンシップ及びルールに従って他者と協力する大切さや、グループとして問題を解決する態度を学ばせる。</p>
芸術	<p>・「芸術科」の授業の中で、芸術文化を理解する豊かな個性や情操を養い、自他を尊重する人格を育てる。</p>
外国語	<p>・「英語科」の授業の中で、国際社会の平和や環境保全へ貢献する態度を育成するとともに、自国の生活や文化についての理解を深める。</p>
家庭	<p>・「家庭科」の授業の中で、生命の尊重や自他の人権を守ることへの意識を持たせる。</p>
商業	<p>・「商業科」の授業において、ビジネスマナーを学習することにより、挨拶や情報活用に関するモラル等の育成、充実を図る。</p>
家庭	<p>・「家庭科(専門)」の授業の中で、より高い目標を目指し、自己の向上を図るとともに、充実した生き方を追及する。</p>

<p>学校の道徳教育重点目標</p> <p>・マナー教育を充実させ、社会の一員として信頼される人材の育成を図る。 ・公共の精神を尊び、集団や社会に寄与する態度を育てる。 ・道徳性を養う。 ・「鍛ほめ福岡メソッド」を積極的に取り入れ、人材の育成を図る。</p>
---

<p>家庭・地域及び異校種との連携</p> <p>・宿泊体験や修学旅行を実施する中で、他校生や施設の方々との交流を通して、節度のある生活態度を育成する。 ・インターンシップなどの就業体験を通じて、就労の尊さや社会人になるに当たってのマナーやルールを身に付けさせる。 ・校外清掃活などのボランティア活動を通して、奉仕の精神や地域・社会の発展に寄与する道徳的実践力を育成する。</p>
--

<p>各学年の重点目標</p>	
1学年	<p>・帰属意識を高め、筑豊生としての誇りをもたせる。 ・時間を守る ・他を敬い、礼儀を身に付ける。</p>
2学年	<p>・挨拶の徹底や校則遵守を通して筑豊生としての自覚を常にもたせる。 ・基礎学力の定着と学習に対する向上心の育成を図る。 ・自身の適性を知り、進路目標を決定させる。 ・生徒会を中心に生徒主導の学年運営に努める。</p>
3学年	<p>・基本的生活習慣の確立 ・公德心の育成 ・希望進路の実現</p>
4学年	

<p>道徳教育の推進体制</p>	
教務	<p>・授業規律の確立に努め、挨拶や時間厳守等のマナー指導を徹底させる。 ・言語活動等を含めた観点別評価の導入を推進する。</p>
生徒指導	<p>・頭髪、服装指導などの基本的生活習慣の確立に努める。 ・学校行事や部活動を活性化し、集団の中で自己の役割を理解させ、協調性と社会性を育む。</p>
進路指導	<p>・生徒自身が個々の能力や適性によって自己の在り方、生き方について考え、自己実現をするための支援を行う。</p>
研修	<p>・様々な研修を通して、自主的に考え、自律的に判断し、決断したことを誠実に実行するとともに、その結果に自己責任が取れる力を身に付けさせる。</p>
保健	<p>・校内美化活動を通して、社会奉仕の心や公共の精神を育成し、社会人としての道徳的実践力を身に付けさせる。</p>

<p>総合的な学習の時間</p> <p>・問題解決や探究活動を通じて、他者と協同しながら問題を解決するとともに、言語活動を通じて、分析・まとめ・表現したりする学習活動を行う。また、人としての在り方や生き方を考えさせる。</p>
---

<p>特別活動</p> <p>・生徒会活動や学校行事を通して、望ましい人間関係を形成させると共に、集団への所属感・連帯感を深めさせ、より良い学校生活を築こうとする態度を育てる。</p>
--